

令和5年度いみず学生アイデアコンテスト 実施要領

1 目的

- ・ 将来を担う若者世代と連携したまちづくりを進めるため、高等教育機関に在籍する学生から地域課題の解決に資する企画提案を募集し、提案者による実証実験を行いその有用性を検証したうえで事業化を目指すもの。
- ・ 地域課題の調査研究や地域関係者との交流を通じ、学生のまちづくりへの関心を深めることで、卒業後も本市へのつながりを持ち続ける関係人口の創出につなげる。

2 コンテストの流れ

R5.4月	参加学生の募集 【~5月10日(水)】 ...市からの案内に基づき、学内で告知
R5.5月	オリエンテーション 【5月20日(土)AM】 ...参加者向けにコンテストの詳細説明やワークショップを開催
R5.6月	企画提案の作成・提出 【~6月30日(金)】 ...参加者からの相談に応じて、市の担当課による伴奏支援を実施
R5.7月	最終審査(発表会) 【7月23日(日)AM】 ...書類審査を通過した提案に対して、外部の有識者や地域の企業関係者などを含む審査員によるプレゼンテーション審査会を開催し、3件の提案を表彰
R5.8月 ~ R5.12月	表彰提案の実証実験 ...表彰された提案者は実証実験を実施する。また、提案者からの相談に応じて、市の担当課は伴奏支援を実施
R5.12月末 ~ R6.1月	成果報告会 ...提案者が実証実験の成果を市及び関係者に発表する報告会を開催

3 提案テーマ

射水市の地域課題

(市担当課が提示した地域課題の中から、検討したい課題を学生が選択する。)

4 参加資格

高等教育機関(大学、短期大学、高等専門学校、専門学校等)に在学する学生

グループ(ゼミ、サークル等)、個人どちらでも可

5 申込方法

(1) 参加受付期間

令和5年4月～5月10日(水)

(2) 申込方法

WEBフォームを通じて申込を行う。

(氏名、住所、連絡先、在学名、学年、企画検討したい地域課題の選択 等)

(3) その他

- ・ 開催案内や参加者募集等については、射水市政策推進課から高等教育機関への案内やチラシ等を通じて周知する。

6 オリエンテーションについて

日程：令和5年5月20日(土)AM

場所：射水市役所本庁舎

- ・ 参加申込者に対して、担当課及び関係者、コンテスト事務局(政策推進課)による説明会を開催する。
- ・ 地域課題の詳細(課題の現状、市や関係機関の対応状況、企画提案に求めたいポイントなど)について、参加申込者に最初に伝えることで、市側と学生側の両者の考えの調整を図る。
- ・ 上記の課題説明のほか、提案検討を促すためのワークショップを実施し、合わせて学生同士の交流促進を図る。
- ・ オリエンテーション開催以降、担当課は学生からの相談に適宜対応する。(伴走支援を行う。)
- ・ 参加者はオリエンテーションを踏まえて、課題テーマを変更してもよい。

7 提案審査について

(1) 審査会

企画提案に対して1次審査(書類審査)を行い、上位5組程度の提案についてアイデアコンテスト(プレゼンテーション審査会)を公開で実施する。

日程：令和5年7月23日(日)AM

場所：射水市役所本庁舎

- ・ 審査会は公開で実施する。(一般聴講者はオンライン参加)
- ・ 発表時間は15分とする。(質疑応答含む)
- ・ 優秀な提案について表彰する。(副賞あり)

- ・ 審査員は市長のほか学識経験者や地域民間企業など有識者 5 名とする。
- ・ 審査会プログラムに発表者の氏名やグループ名を掲載し、公表する。
- ・ オンラインで聴講できる環境を用意する。(Zoom による視聴参加)
- ・ 提案内容及び発表資料、審査結果等は後日市のホームページで公開する。

(2) 審査基準

- ・ 独創性、有効性、実現性、協働性、プレゼン力の 5 項目に基づき審査する。

8 実証実験について

- ・ アイディアコンテストで表彰された提案(3 件程度)の提案者は 8 月～12 月の間に実証実験を実施し、その有用性について検証する。
- ・ 提案 1 件あたり 10 万円を限度として実証実験に係る経費を市から補助する。
- ・ 担当課は提案者からの相談に適宜対応する。(伴走支援を行う。)

9 成果報告会について

日程：12 月末～翌 1 月上旬

- ・ 提案者が実証実験の成果を市及び関係者に発表する報告会を公開で実施する。
- ・ オンラインで聴講できる環境を用意する。(Zoom による視聴参加)
- ・ 成果資料は後日市のホームページで公開する。
- ・ 開催日程は、提案者との日程調整を踏まえて決定する。

10 提案の活用

実証実験の結果を踏まえて市の施策検討の参考とし、関係部局において事業化に向けた検討を行うとともに、実現に向けた伴走支援や地域関係者との調整など行う。